

令和2年度 第1回 西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録

開催日時	令和2年9月18日(金) 午後2時～午後3時30分		
開催場所	西尾市役所 22 会議室		
出席者	【会長】		
	日本福祉大学	国際福祉開発学部教授	千頭 聡
	【副会長】		
	NPO 法人やらまいか人まちサポート	理事長	牧野明広
	【審議会委員】		
	西三河農業協同組合	企画室長	黒野善久
	連合愛知三河中地域協議会 西尾地区連絡会	議長	長谷憲央
	株式会社キャッチネットワーク	代表取締役副社長	山田達也
	西尾商工会議所中小企業相談所	所長	若杉真吾
	西尾信用金庫	お客様支援部長	榎山幸彦
	矢田つぼみ保育園	園長	黒木洋子
	【事務局】		
	総合政策部企画政策課	課長	高須清和
	総合政策部企画政策課	課長補佐	藤井己代秀
	総合政策部企画政策課	主任主査	下村幸成
	総合政策部企画政策課	主任主査	山崎高志
【交付金対象事業関係者】			
交流共創部観光文化振興課	主事	新井美月	
【総合戦略策定支援業務受託事業者】			
ランドブレイン株式会社		松波克登史	
欠席者	西三河漁業協同組合	総務部長	稲垣志乃武
	西尾市観光協会	専務理事	森隆司
内容	<p>1 開会及びあいさつ 企画政策課長よりあいさつ</p> <p>委員の互選により、前会長の千頭委員が会長、前副会長の牧野委員が副会長に選出され、千頭会長の進行により議題に入る。</p> <p>2 議題（1）西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく施策の令和元年度取組状況について 事務局より説明 〈会員からの主な意見〉</p> <p>【千頭会長】 市全体の人口は増加しているが、日本人だけの人口動向はどうか。</p> <p>【事務局】 日本人だけの人口は減少している。</p> <p>【千頭会長】 外国人の影響で増加しているので、今後の動向は不透明です。</p> <p>【若杉委員】 今年度から実施の「YouTube チャンネル」は時代に合った良い取り組みであり、商工会議所としても参考にしたい。今後も継続していただきたい。</p>		

【若杉委員】

事業承継支援実績は統計では1割ほどなくなっている。今後は支援に力を入れていきたい。

【牧野委員】

元気な高齢者が今後は増える。シルバー人材センターの登録者数に対して仕事量が少ない気がする。PFI事業の08事業の影響で仕事が減った気がする。需要と供給のバランスを取っていただきたい。

【事務局】

高齢者の雇用は重要施策と認識している。第2期総合戦略には反映していきたい。

【若杉委員】

東京などで開催予定であった企業展示会がコロナの影響で中止となった場合はどうなるのか。

【事務局】

単年では中止となるが、翌年度以降も引き続いていくものと認識している。

【樺山委員】

交流人口（観光入込客数）の実績値は流動人口も含まれるのであれば、わかるようにした方がよい。有料施設だけでなく、立ち寄った観光客もカウントしたほうがよい。

【事務局】

第2期総合戦略の策定に当たって、参考にさせていただきます。

【若杉委員】

観光用Wi-Fiアクセスポイントの推移はどのようか。

【事務局】

純粋に2か所増えたのではなく、廃止と新設の差し引きで2か所増えました。

【黒野委員】

未満児童、特に1歳児の保育園入園希望が多いが、希望の保育園に入れないケースがある。今後は未満児童もさらに増加するため、受け皿として未満児童を受け入れる施設の整備をお願いしたい。

【事務局】

保育園入園のための親の就労時間が現在は90時間だが令和7年度までに60時間になるため、保育園の入園希望は増加するものと認識している。受け皿の整備は今後進めていきます。

【千頭委員】

学校に通っていない外国人のケアが今後は必要になってくる。

外国人は税金を払っていないという間違った認識の人が結構いる。

【山田委員】

今後は多言語化への対応も必要になってくる。

【事務局】

増加する外国人への対応として、多文化共生は今後も引き続き検討していく。

【長谷委員】

GIGAスクールとはどういうものか。

今後もズームでの会議等を行うと思うが、少人数の利用がよいと思う

【事務局】

GIGAスクールは、義務教育の児童生徒にPCを貸与してネットワーク環境を整備するもので、西尾市を含むほとんどの自治体が今年度中に整備されます。

GIGAスクール化に伴い、教育現場の負担も増えるので、新たな対策も急務となってきます。

【牧野委員】

ICT 関連の研修は民間でも行っているの、民間と連携することで、教育現場の負担に繋がるのではないか。

【山田委員】

通常の授業では手を挙げられなかった子が発言できるようになった、という話も聞いたことがある。

【縦山委員】

「いこまいかー」の実績が伸びた要因は何か。

【事務局】

吉良地区で利用エリアを拡大したことが主な要因です。なお、今年度は幡豆地区でもエリアを拡大するので、さらに利用は増える見込みです。

【縦山委員】

例えば幡豆の住民が西尾駅まで「いこまいかー」で行けるようになるのか。

【事務局】

「いこまいかー」の利用は最寄りの駅までなので、幡豆の最寄り駅までは「いこまいかー」が利用できますが、駅からは電車を利用していただくこととなります。

【牧野委員】

「いこまいかー」については、市役所の担当課が柔軟に対応してくれた。幡豆地区ではこれから蒲郡エリアも行けるように利用エリアの見直しもしていく。

【若杉委員】

移住定住を促進するのであれば、「住みやすさランキング」企画の上位を目指すのも手法の一つである。

【牧野委員】

西尾市の住みやすさについて、従来からの市民は当たり前すぎて、市の魅力に気づいていない部分が多い

【千頭委員】

「住みやすさランキング」の企画は指標が変わりやすいので、ランキングが上がったときは PR に使うのがよい。

転入出届の際にアンケートを実施している自治体があるので、参考にしてみてもどうか。

【事務局】

参考にさせていただきます。

【黒野委員】

憩いの農園のバラ園は年間 700 万円くらいかかるが、市からの補助金が 215 万円あるので、非常に助かっている。

【千頭委員】

竜の子街道プロジェクトが終了したが、総合戦略の KPI に対する効果はどうか。

【委員一同】

一定の効果は得られた。

【若杉委員】

商工会議所においても竜の子街道プロジェクトのおかげで、半田市、碧南市、常滑市とイベントに参加するなど、横のつながりができた。

議題（2）第2期西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について
事務局より説明

〈会員からの主な意見〉

【千頭委員】

総合計画との整合性はどうなるのか。

【事務局】

総合計画は令和5年度からの期間となるので、第2期総合戦略が指針となって、総合計画の策定に反映してまいります。

【樺山委員】

総合戦略に記載されていないと地方創生交付金の活用はできないのか。

【事務局】

はい。総合戦略に記載がないと交付金は活用できません。総合戦略は年度ごとに見直しを行うので、新たな事業がある場合には、見直しの際に総合戦略に記載していきます。

【千頭会長】

本日は皆様からいただいた意見等を踏まえつつ、第2期総合戦略の策定を進めていただきたいと思います。